理科「人や他の動物の体」　６年（　）組　氏名（　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| 【学習の進め方】   * ①～⑥の順番で進め、各プリントの（１）から進めましょう。基本的には１つを４５分間で行うプログラムになっています。 * わからないところは、教科書を見たり、おうちの方に聞いたりしてもかまいません。または、登校日に先生に聞くようにしてください。 |

「人や他の動物の体」⑥　　～生きていくための体の～

前回までの学習で、「呼吸」・「消化・吸収」・「血液の流れ」の仕組みについて学習してきましたね。今日は、「それぞれがどのようにかかわりあっているのか」、「人以外の動物にも当てはまるのか」について調べていきます。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| （１）呼吸や消化・吸収、血液が流れる仕組みは、体のどの臓器と関わり合って生命を保っているのだろうか。教科書Ｐ４９の黒板の図を参考にして、それぞれの臓器との関係を図にまとめましょう。   |  |  | | --- | --- | | 【空気中の酸素】 | 【養分】 | | 【二酸化炭素】 | 【不要なもの】 | |

　人の体のしくみについてしっかりとまとめることはできましたか？

では、「人」以外の動物はどうなっているのかな？調べてみましょう。

|  |
| --- |
| （４）イヌとフナの体の仕組みについて教科書P５５を見て調べましょう。  【呼吸の仕組み】  【消化・吸収の仕組み】  【血液を流れる仕組み】  【呼吸の仕組み】  【消化・吸収の仕組み】  【血液を流れる仕組み】  「他の動物」の体の仕組みは、「人」と同じであることが多いです。  体の仕組みが大きくちがうのは、  （　イヌ　・　フナ　）の（　　　　　　）の仕組みと言えます。 |

（６）今日の学習を通して、分かったことや気づいたことを振り返り、さらに学びたいと思ったことや疑問に思ったことを書きましょう。

（７）今日でこの単元は終わりです。最後に教科書P５７の「確かめ」をノートに解きましょう。（教科書やプリントを見ながらやってもかまいません。）